



# 月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (22) 7207 番

94.1.4 No. 3922

# 113 旗集めよう!

## 激動の94年

## 飛躍をにかけて

## 全国へはばたかろう!



来る一月十三日(木)、十三時から、千葉県労働者福祉センターにおいて、一九九四年動労千葉団結旗開きが行なわれる。

国鉄分割・民営化から七年目を迎える中、今一九九四年は国鉄労働運動にとって重要な年となった。

とくに、分割・民営化を前後して日本の労働者は戦後最悪の労働条件・無権利状態におかれ、それが「バブル崩壊」を期にますます悪化してきた。

さらに、戦後初めての深刻な経済危機、大量失業者が出る時代を迎え細川政権が今推し進めようとしている「規制緩和」は、さらに二〇〇万人以上の失業をもたらすと言われている。資本の側は、まさに労働者の首を切ることでも自らが生き残ろうとしているのである。

こういう状況の中で昨年一月二四日に中央労働委員会から出された命令は、国労、動労千

葉が解雇撤回を掲げて全力で闘っている清算事業団闘争を破壊し、国労、動労千葉を解体することを狙った許すことのできない反動命令である。そして、中央労働委員会自らが差別・選別に手を貸すと同時に、首切を認めたのである。

清算事業団闘争こそ、国鉄JRを通じて行なわれた国家的不当労働行為を追及し、全国一〇四七名の解雇撤回を求めて闘いぬかれている。文字通り「一人の首切も許さない」闘争として闘われている。

大量失業時代といわれる今日、この国鉄労働運動こそが日本労働運動を切り開く基軸として闘いぬくことができる。

中労委の反動命令が出る重大な情勢の中で動労千葉は、結成一五周年を期に全国にはばたき各地で集会を開催することを決定している。  
新たな闘いの幕開けとして団

結旗開きに結集し、動輪旗を翻して全国にうってでる決意を固めよう!

一九九四年動労千葉団結旗開き

日時 一九九四年一月十三日 (木) 一三時から

場所 千葉県労働者福祉センター 三階

\*カラオケ大会、豪華景品が当たる抽選会も行なわれます  
各支部からの総結集を!

当面するスヶジュール

掲示板等便宜供与差別地労委

日時 一九九四年一月二日 (水) 一〇時から

場所 千葉県地方労働委員会

集 合 地労委労働者側控室、九時五〇分

\*勝浦支部鈴木証人に対する尋問予定です

スト破り褒賞金支払い中労委

日時 一九九四年一月四日 (金) 一三時三〇分

場所 中央労働委員会

指定列車 千葉駅七番線 十一時三九分発快速最後部乗車

\*布施副委員長、田中書記長に対する尋問予定です